

(別紙)	目録								
小切手								通	
小切手番号									
金額									
支払人									
支払地									
振出日	令和	年	月	日					
振出地									
振出人									
最終所持人									

日
分

行

記載要領

- 1 年月日、小切手番号、金額は、アラビア数字とし、1升到2文字を記載する。
- 2 線引小切手のときは、小切手欄に（線引）と記載する。
- 3 数通の小切手を公告する場合には、最初の目録用紙に「小切手5通」のように記載し、それぞれの目録用紙の小切手番号欄の左に（ ）を付し、括弧内に当該小切手が何通目であるかを示す数字を記載して2通目以下の目録の「小切手 通」の欄は、二線で抹消する。なお、この場合において、記載事項の同一のものが多いときには、最初の1通のみに定型の目録用紙を使用し、2通目以下については、継続用紙に、各証書の個々に記載する必要がある事項のみを記載して作成する。
- 4 最終所持人の欄には、最終所持人が申立人であるときは、申立人と記載する。ただし、申立人が複数の場合には、申立人の氏名を記載する。
- 5 特に間違いやすい、Iイ、1仔、0ㇿ、〇ㇿ、乙ㇿ、Zㇿ等は、例えば、「乙」を朱色の○で囲み、「甲乙の乙」のように欄外に朱書して指定する。

(A4)